

第43回日本神経心理学学会学術集会会長

今村 徹 (新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚学科)

座長: 福井 俊哉 (かわさき記念病院)

- 1A-01 拡散テンソルトラクトグラフィ (DTT) による
脳内神経線維束の描出変化を追えたPNFAの1症例 p62
○ 穴水 幸子^{1,2)}、仁井田りち²⁾、斎藤 文恵²⁾、三村 悠²⁾、田渕 肇²⁾、三村 将²⁾
国際医療福祉大学赤坂心理・医療福祉マネジメント学部心理学科¹⁾、慶応義塾大学医学部精神・神経科²⁾
- 1A-02 PSP、TDP43病理を認めた非流暢/失文法型原発性進行性失語 (naPPA) p62
○ 大槻 美佳¹⁾、谷川 聖²⁾、上床 尚³⁾、矢部 一郎³⁾、水戸 泰紀⁴⁾、新保 和賢⁵⁾、
緒方 昭彦⁵⁾、中川 賀嗣⁶⁾、田中 伸哉²⁾
北海道大学大学院保健科学研究院¹⁾、北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学²⁾、北海道大学
大学院医学研究院神経内科学³⁾、札幌市立病院神経内科⁴⁾、北海道脳神経外科記念病院⁵⁾、北海道
医療大学リハビリテーション科学部⁶⁾
- 1A-03 アミロイドPET陰性のLogopenic型進行性失語様症状を呈した1例 p63
○ 川勝 忍¹⁾、小林 良太²⁾、林 博史²⁾
福島医大会津医療センター精神医学¹⁾、山形大学医学部精神科²⁾
- 1A-04 左側頭型アルツハイマー病の症候学的特徴 p63
○ 小林 良太¹⁾、川勝 忍²⁾、林 博史¹⁾、大谷 浩一¹⁾
山形大学医学部精神医学講座¹⁾、福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座²⁾
- 1A-05 失語症状が前景に出たDementia with lewy bodies (DLB) の一例 p64
○ 田村 和子¹⁾、佐藤 卓也¹⁾、今村 徹^{2,3)}
新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科¹⁾、新潟リハビリテーション
病院神経内科²⁾、新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野³⁾
- 1A-06 アルツハイマー病、進行性核上性麻痺、びまん性レビー小体病の重複病理を呈した
一例の神経心理症状の検討 p64
○ 斎藤 朋子¹⁾、長谷川千洋²⁾、山道 啓子³⁾、豊岡 圭子¹⁾、博野 信次²⁾
国立病院機構大阪刀根山医療センター脳神経内科¹⁾、神戸学院大学心理学部²⁾、国立病院機構
大阪刀根山医療センターリハビリテーション科³⁾

- 1A-07 呂律がまわらない症状から発症した非流暢性進行性失語の1例について p65
○ 芦塚あおい^{1,2)}、宇高不可思²⁾、西中 和人²⁾、池尻 義隆²⁾
大阪リハビリテーション大学リハビリテーション学部¹⁾、財団法人住友病院²⁾
- 1A-08 原発性進行性失語（PPA）を呈した一例の言語症状の変化について p65
○ 水上 匡人¹⁾、今村 徹²⁾
市立輪島病院リハビリテーション科¹⁾、新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野²⁾
- 1A-09 語音認知の障害を伴った意味性認知症の一例 p66
○ 川上 暢子、柿沼 一雄、齋藤裕美子、小林絵礼奈、成田 渉、菅野 重範、
鈴木 匡子
東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野
- 1A-10 クレッシュェンド現象に類似した発話を呈した
行動障害型前頭側頭型認知症（bvFTD）の一例 p66
○ 田澤 悠里¹⁾、和泉美和子¹⁾、丸山 志織¹⁾、森田 昌宏²⁾
三島病院神経心理科¹⁾、三島病院精神科²⁾
- 1A-11 書字、文字盤でともにジャルゴン失書を呈した前頭側頭型認知症の80歳女性例 p67
○ 宮腰 夏輝、角南 陽子、林 健太郎、板東 充秋、磯崎 英治
都立神経病院脳神経内科
- 1A-12 ローマ字書字の際に母音が脱落する特異な書字障害を呈した神経変性疾患の一例 p67
○ 丸山 志織¹⁾、和泉美和子¹⁾、田中 晋²⁾、池内 健³⁾、今村 徹⁴⁾
三島病院神経心理科¹⁾、三島病院精神科²⁾、新潟大学脳研究所³⁾、新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野⁴⁾

総 会 13:30～14:40

特別講演 14:10～15:10

座長：今村 徹（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚学科）

社会が求める神経心理学 p40

池田 学（大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 教授）

シンポジウム『臨床が神経心理学に問う:この2つは何が同じで何が違うのか』 15:20～17:20

座長：大槻 美佳（北海道大学大学院保健科学研究院）

橋本 衛（大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学寄附講座）

局所脳損傷と変性疾患の失構音（発語失行） p42

高倉 祐樹（北海道大学大学院保健科学研究院）

局所脳損傷と外傷性脳損傷の行動障害 p43

船山 道隆（足利赤十字病院神経精神科）

アルツハイマー病とレビー小体型認知症の誤認と妄想 p44

長濱 康弘（かわさき記念病院）

意味性認知症（semantic dementia）と発達障害 p45

佐久田 静（熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学分野）

- 1B-01 実感できない体性感覚を利用できた左頭頂部梗塞の一例 p68
○花田 恵介¹⁾、木下 祐志¹⁾、柏田 夏子¹⁾、河野 正志¹⁾、市村 幸盛¹⁾、平山 和美²⁾
穂翔会村田病院リハビリテーション部¹⁾、山形県立保健医療大学大学院保健医療学研究科²⁾
- 1B-02 眼前に対象物を提示すると症状が軽減する左上肢の運動障害を示した
右前大脳動脈梗塞の1例 p68
○花田 恵介^{1,2)}、空野 楓¹⁾、河野 正志¹⁾、市村 幸盛¹⁾、平山 和美²⁾
穂翔会村田病院リハビリテーション部¹⁾、山形県立保健医療大学大学院保健医療学研究科²⁾
- 1B-03 失行や半側身体失認を原因としない着衣障害は
視空間ワーキングメモリの低下と関連する p69
○船山 道隆¹⁾、中川 良尚²⁾、松川 勇³⁾、中島明日佳³⁾、三村 悠^{1,4)}、三村 将⁴⁾
足利赤十字病院神経精神科¹⁾、江戸川病院リハビリテーション科²⁾、足利赤十字病院リハビリ
テーション科³⁾、慶應義塾大学医学部精神神経科⁴⁾
- 1B-04 「左手が勝手に動く」と訴える左頭頂葉脳腫瘍の一例 p69
○土井 胡幸¹⁾、金森 雅¹⁾、橋本 幸久¹⁾、永尾 祐佳¹⁾、児玉 典彦²⁾、内山 侑紀²⁾、
道免 和久²⁾
兵庫医科大学病院リハビリテーション部¹⁾、兵庫医科大学リハビリテーション科²⁾
- 1B-05 Alien hand syndromeが出現した脳室内出血の1例
—症状出現から消失までの経過— p70
○永尾 祐佳¹⁾、金森 雅¹⁾、橋本 幸久¹⁾、土井 胡幸¹⁾、児玉 典彦²⁾、内山 侑紀²⁾、
道免 和久²⁾
兵庫医科大学病院リハビリテーション部¹⁾、兵庫医科大学リハビリテーション科²⁾
- 1B-06 道具の強迫的使用と脳梁損傷の関連について：
左前大脳動脈領域損傷の一例における検討 p70
○温井 啓太^{1,2)}、石合 純夫²⁾
新さっぽろ脳神経外科病院¹⁾、札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座²⁾

- 1B-07 グリオーマ手術後に生じる感情の表出障害の特徴と摘出領域 p73
○中嶋 理帆¹⁾、木下 雅史²⁾、沖田 浩一³⁾、中田 光俊²⁾
金沢大学リハビリテーション科学領域¹⁾、金沢大学脳神経外科²⁾、金沢大学附属病院リハビリテーション部³⁾
- 1B-08 右前頭葉梗塞により音楽の想起と表出の障害を呈した一例 p73
○角南 陽子、板東 充秋、磯崎 英治
都立神経病院脳神経内科
- 1B-09 長期経過を辿るpark 2 型家族性パーキンソン病患者一例に関する神経心理学的検討 p74
○伊原 武志¹⁾、梅田 能生^{1,2)}
長岡赤十字病院リハビリテーション科部¹⁾、長岡赤十字病院神経内科²⁾
- 1B-10 深層学習モデルを用いた高次視覚野の処理特性による幻視のシミュレーション p74
○浅川 伸一
東京女子大学情報処理センター

- 1C-01 左被殻出血によるカテゴリー特異性の理解障害を呈した一例 p76
○伊藤さゆり^{1,2)}、廣谷 祐一²⁾、伊関 千書³⁾、豊岡 志保⁴⁾、鈴木 匡子⁵⁾
新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚学科¹⁾、訪問看護ステーションライズ²⁾、
山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学³⁾、国立病院機構山形病院リハビリテーション科⁴⁾、東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学⁵⁾
- 1C-02 左頭頂葉出血後に身体部位と屋内家屋部位のカテゴリー特異的呼称障害を呈した一例 p76
○臼木 千恵¹⁾、桑原 孝之²⁾、今村 徹³⁾
イムス横浜狩場脳神経外科病院リハビリテーション科言語聴覚療法室¹⁾、イムス横浜狩場脳
神経外科病院脳神経外科²⁾、新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚
学分野³⁾
- 1C-03 重度失語症を伴う発語失行の発話の非一貫性 p77
○加藤 梓、海藤 裕子、佐藤洋一郎
在宅リハビリ看護ステーションつばさ南仙台
- 1C-04 全失語の変遷～急性期病院での帰結～ p77
○渡辺 誠奈¹⁾、長谷川香織¹⁾、村形 莉佳¹⁾、小島 壽志³⁾、村井 肇²⁾
秋田厚生医療センターリハビリテーション科¹⁾、秋田厚生医療センター整形外科²⁾、秋田厚生
医療センター脳神経外科³⁾
- 1C-05 左脳梗塞発症後約30年の非訓練期間を経た1失語症例への訓練効果について
～7か月の訓練経過から～ p78
○塚本 能三¹⁾、岩崎久留実²⁾
大和大学保健医療学部総合リハビリテーション学科言語聴覚学専攻¹⁾、医療法人社団松下会
白庭病院リハビリテーション科²⁾
- 1C-06 文法障害への訓練を実施し、理解の改善を認めたBroca領域失語の1例 p78
○豊田 果穂¹⁾、金森 雅¹⁾、齋藤 翔太¹⁾、南都 智紀¹⁾、堀川 康平¹⁾、中尾 雄太¹⁾、
栄元 一記¹⁾、山下 泰治^{2,3)}、児玉 典彦³⁾、内山 侑紀³⁾、道免 和久³⁾
兵庫医科大学病院リハビリテーション部¹⁾、松山リハビリテーション病院リハビリテーショ
ン科²⁾、兵庫医科大学リハビリテーション科³⁾

- 1C-07 音韻失語と音韻失読が共起した症例 p79
 ○佐藤ひとみ¹⁾、永沢 梨絵¹⁾、八田 美鳥²⁾
 浴風会病院リハビリテーション科¹⁾、浴風会病院内科²⁾
- 1C-08 音韻失読の読み誤りを減らす試み – 拡大鏡を使用することで
 仮名非語と文の音読課題の成績が向上した音韻失読の1例 – p79
 ○村田翔太郎¹⁾、若田 浩志¹⁾、村川 孝次¹⁾、野中 裕康²⁾
 高山赤十字病院リハビリテーション科¹⁾、高山赤十字病院脳神経外科²⁾
- 1C-09 読字障害が顕著な超皮質性感覚失語例 p80
 ○村山 明希¹⁾、角替麻里絵²⁾、角南 陽子¹⁾、板東 充秋¹⁾、上田 雅之²⁾、磯崎 英治¹⁾
 東京都立神経病院脳神経内科¹⁾、東京都立多摩総合医療センター神経血管内科²⁾
- 1C-10 左頭頂葉梗塞による文字想起障害を主とする純粹失書の一例 p80
 ○江藤 太^{1,2)}、田中 寛大¹⁾、高木 正仁²⁾、北村 真也³⁾、村上 礼奈³⁾、大江 真衣³⁾、
 大畠 明子³⁾、横田 千晶³⁾、古賀 政利²⁾
 国立循環器病研究センター脳卒中集中治療科¹⁾、国立循環器病研究センター脳血管内科²⁾、国
 立循環器病研究センター脳血管リハビリテーション科³⁾
- 1C-11 頭部外傷後に超皮質性感覚失語と特異な読み書き障害を合併した一症例 p81
 ○山岸 敬¹⁾、笠原 舞結²⁾、加藤 光郎¹⁾
 長野赤十字病院リハビリテーション科言語聴覚課¹⁾、新潟医療福祉大学医療技術学部言語
 聴覚学科²⁾

- 1D-01 近時記憶障害と前頭葉症候群が軽度であるにも関わらず
クモ膜下出血発症16年後も内容特異的妄想が持続していた一例 p84
○進藤さやか¹⁾、工藤 由理²⁾、川村 邦雄³⁾、今村 徹⁴⁾
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション部言語聴覚療法部門¹⁾、
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション科²⁾、総合リハビリテ
ーションセンター・みどり病院神経内科³⁾、新潟医療福祉大学院医療福祉学研究科保健学専攻
言語聴覚学分野⁴⁾
- 1D-02 低酸素脳症後に重複記憶錯誤に類似した誤認妄想を呈した1例 p84
○武石さつき¹⁾、星野侑里花¹⁾、木村 隼也²⁾、佐藤 卓也¹⁾
新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科¹⁾、新潟市民病院医療技術部
リハビリテーション技術科²⁾
- 1D-03 右半球に散在した脳梗塞後に特徴的な内容の誤認妄想を呈した一例 p85
○小林 健太¹⁾、近藤 悟²⁾、今村 徹³⁾
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション部言語聴覚療法部門¹⁾、
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション科²⁾、新潟医療福祉大学
大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野³⁾
- 1D-04 頭部外傷後に場所の重複記憶錯誤を伴う健忘症候群を呈した一例 p85
○田中 恵子¹⁾、矢倉 一¹⁾、博野 信次²⁾、宮井 一郎¹⁾
森之宮病院神経リハビリテーション研究部¹⁾、神戸学院大学心理学部²⁾
- 1D-05 症候性てんかん後に視覚保続と共に特徴的な複雑幻視を呈した一例 p86
○米原沙也加¹⁾、飛田 敏郎²⁾、今村 徹³⁾
彩の国東大宮メディカルセンターリハビリテーション科¹⁾、彩の国東大宮メディカルセン
ター脳神経外科²⁾、新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野³⁾
- 1D-06 視野欠損を伴わず右視野に限局する複雑幻視を呈した硬膜動静脈瘻の1例 p86
○畠山 公大¹⁾、小出 真悟¹⁾、上村 昌寛¹⁾、菊池 文平²⁾、長谷川 仁²⁾、藤井 幸彦²⁾、
小野寺 理¹⁾
新潟大学脳研究所神経内科¹⁾、新潟大学脳研究所脳神経外科²⁾

- 1D-07 MMSE単語再生課題への再認課題追加導入の試み p87
○鈴木 則夫、翁 朋子
滋賀県立総合病院老年内科
- 1D-08 認知機能障害の重症度指標としてのHDS-R：
全般重症度を層別したアルツハイマー病におけるMMSEとの比較検討 p87
○和泉美和子¹⁾、田中 弘²⁾、今村 徹³⁾
三島病院神経心理科¹⁾、三島病院精神科²⁾、新潟医療福祉大学大学院保健学専攻言語聴覚学分
野³⁾
- 1D-09 脳損傷者における損傷領域によるSLTA-ST「まंगाの説明」課題の
談話産生の違い p88
○太田 信子、種村 純
川崎医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚療法学科
- 1D-10 右半球損傷患者における潜在的危険予測能力について p88
○吉澤 由香¹⁾、桂川 謙祐¹⁾、中村 晴江¹⁾、杉田 正夫²⁾
医療法人慈光会甲府城南病院言語聴覚療法科¹⁾、医療法人慈光会甲府城南病院脳神経外科²⁾
- 1D-11 心房細動アブレーション治療における脳画像所見と認知機能の変化 p89
○加藤奈津子^{1,3)}、村賀香名子^{1,7)}、平田 佳寛¹⁾、新堂 晃大¹⁾、松浦 慶太¹⁾、伊井裕一郎¹⁾、
志賀真理子²⁾、田部井賢一³⁾、佐藤 正之^{2,3)}、藤田 聡^{2,4)}、香川 芳彦⁴⁾、藤井英太郎⁴⁾、
伊藤 正明⁴⁾、前田 正幸^{5,6)}、富本 秀和^{1,2)}
三重大学大学院神経病態内科学¹⁾、三重県基幹型認知症疾患医療センター²⁾、三重大学大学院
認知症医療学講座³⁾、三重大学大学院循環器・腎臓内科学⁴⁾、三重大学放射線診断科⁵⁾、三重大
学先進画像診断学講座⁶⁾、日本医科大学脳神経内科⁷⁾
- 1D-12 小脳腫瘍患者における抑うつと認知機能の関係性について
一覚醒下手術を経験した脳腫瘍患者との比較一 p89
○越智 隆太¹⁾、重宗 弥生²⁾、斎藤 聖子³⁾、弘光健太郎^{4,5)}、浜本加奈子¹⁾、篠浦 伸禎⁶⁾、
山田 良治⁶⁾、緑川 晶⁷⁾
中央大学大学院文学研究科¹⁾、中央大学研究開発機構²⁾、杏林大学医学部³⁾、東京大学大学院人
文社会系研究科⁴⁾、中央大学人文科学研究所⁵⁾、がん・感染症センター都立駒込病院脳神経外
科⁶⁾、中央大学文学部⁷⁾

- 2A-01 初期にaphoniaがみられた左利きの右病変によるBroca失語例 p92
○落合郁紀子¹⁾、阿部 新²⁾、角南 陽子¹⁾、板東 充秋¹⁾、清川由香里³⁾
東京都立神経病院¹⁾、東京都多摩総合医療センター²⁾、練馬駅リハビリテーション病院言語聴覚士³⁾
- 2A-02 右前頭葉病変による右利き交叉性失語を呈し著明なアナトリーが認められた症例 p92
○大橋 知記¹⁾、小松慎太郎¹⁾、佐藤 卓也¹⁾、小股 整²⁾
新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科¹⁾、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション科²⁾
- 2A-03 「てんかん重積発作後に、分類不能な非流暢性発話を呈し心因性も疑われた一例」－発語失行と仮定した訓練経過－ p93
○笠巻 海音、杉山 あや、新田佳也子、丹下 祐一
医療法人社団明芳会イムス板橋リハビリテーション病院
- 2A-04 後方分水嶺梗塞により超皮質性運動失語を呈した1症例 p93
○大高 明夫、前島 ちか、隅谷 政
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院リハビリテーション科
- 2A-05 前頭葉機能低下とともに自発話での顕著な語頭音の反復を呈した一例 p94
○坂井麻里子^{1,2)}、鈴木 則夫³⁾、西川 隆⁴⁾
大阪府済生会茨木病院リハビリテーション科¹⁾、大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科²⁾、滋賀県立総合病院老年内科³⁾、奈良学園大学保健医療学部⁴⁾
- 2A-06 語列挙にて特異な反応を呈した両側前頭葉損傷例 p94
○笹嶋 侑子¹⁾、中川 良尚¹⁾、近藤 郁江¹⁾、岩佐香菜美¹⁾、原 未来¹⁾、木下 結理¹⁾、佐野 洋子¹⁾、船山 道隆²⁾、山谷 洋子³⁾、加藤 正弘³⁾
江戸川病院リハビリテーション科¹⁾、足利赤十字病院神経精神科²⁾、江戸川病院神経内科³⁾

- 2A-07 自発話で多彩な錯語を呈しながら復唱や理解が良好であった失語症例 p95
○島津 孝幸^{1,2)}、水田 秀子¹⁾、近藤 正樹²⁾
藤井会リハビリテーション病院リハビリテーション部¹、京都府立医科大学大学院神経内科学²
- 2A-08 語義失語様症状を呈した頭部外傷例における類音性錯書の改善過程と出現機序 p95
○佐藤 厚^{1,3)}、川瀬 裕士²⁾、山下 友美³⁾、斎藤 望³⁾
新潟リハビリテーション大学リハビリテーション学科言語聴覚学専攻¹、川瀬神経内科クリニック²、川瀬神経内科クリニックリハビリ科³
- 2A-09 課題場面とADL場面とで聴理解、口頭表出それぞれに乖離を認めた
ウェルニッケ失語の一例 p96
○小林 航¹⁾、佐藤 厚²⁾、五十川瑞穂³⁾、高橋 英明³⁾、大倉 裕二⁴⁾
新潟県立がんセンター新潟病院リハビリテーション科¹、新潟リハビリテーション大学医療学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻²、新潟県立がんセンター新潟病院脳神経外科³、新潟県立がんセンター新潟病院循環器内科⁴
- 2A-10 漢字音読において非典型語が一貫語よりも良好であった右側頭葉後下部損傷の1例 p96
○若松 千裕^{1,2)}、石合 純夫^{1,2)}
札幌医科大学附属病院リハビリテーション部¹、札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座²
- 2A-11 純粹失書例におけるタイピング障害の発現機序についての検討 p97
○川口 源水^{1,2)}、大槻 美佳³⁾、中川 賀嗣⁴⁾、杉原 俊一¹⁾
札幌秀友会病院リハビリテーション科¹、北海道大学大学院保健科学院健康科学科²、北海道大学大学院保健科学研究所³、北海道医療大学リハビリテーション科学部⁴

教育セミナーA：神経心理学の臨床現場にインパクトを与える医療の進歩

A-1 13:30～14:40

座長：川勝 忍（福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座）

認知症医療におけるバイオマーカーの必要性 p50

池内 健（新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター）

教育セミナーB：神経心理学の臨床で注目されている／見直されている臨床症候群

B-1 14:40～15:40

座長：西川 隆（奈良学園大学保健医療学部リハビリテーション学科）

妄想性誤認症候群（delusional misidentification syndrome） p54

村井 俊哉（京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座（精神医学））

B-2 15:50～16:50

座長：中川 賀嗣（北海道医療大学リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科）

特発性正常圧水頭症：臨床症候群として p52

数井 裕光（高知大学医学部神経精神科学講座）

- 2B-01 バリント症候群を呈した症例の視覚失調に対する視覚遮断による影響について p100
○菅原 光晴¹⁾、前田 眞治²⁾、原 麻理子³⁾、山本 潤⁴⁾、近藤 智⁵⁾
清仲会ふじの温泉病院¹⁾、国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学分野²⁾、国際医療福祉大学福岡保健医療学部作業療法学科³⁾、国際医療福祉大学小田原保健医療学部作業療法学科⁴⁾、厚木市立病院リハビリテーション技術科⁵⁾
- 2B-02 右後大脳動脈領域梗塞後に変形視・運動速度の知覚異常・視覚保続を呈した一例 p100
○千葉 朋子¹⁾、佐藤伊久生¹⁾、佐藤 睦子¹⁾、生沼 雅博²⁾
総合南東北病院神経心理学研究部門¹⁾、総合南東北病院脳神経外科²⁾
- 2B-03 左視野の距離判断が困難となった頭部外傷の1例 p101
○飛田 靖人¹⁾、工藤 由理²⁾
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション科言語聴覚療法部門¹⁾、総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション科²⁾
- 2B-04 病初期から相貌失認が目立った右側頭・頭頂葉を萎縮の中心とする
posterior cortical atrophyの1例 p101
○中島明日佳¹⁾、船山 道隆²⁾、中村 智之¹⁾、稲葉 貴恵¹⁾
足利赤十字病院リハビリテーション科¹⁾、足利赤十字病院神経精神科²⁾
- 2B-05 発達性相貌失認の一例 p102
○三好 紀子^{1,2)}、佐藤 俊介³⁾、鈴木 麻希^{2,4)}、末廣 聖²⁾、三浦 慎也⁵⁾、奥谷 光²⁾、松本 拓也^{1,2)}、松本 恵^{2,4)}、池田 学²⁾
大阪大学大学院連合小児発達学研究科¹⁾、大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室²⁾、大阪急性期総合医療センター³⁾、大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学⁴⁾、聖和錦秀会阪和いずみ病院⁵⁾

- 2B-06 健常若年者における自動車運転中の事故・違反歴の有無と認知機能との関連について …… p102
○勝浦 駿平¹⁾、太田 久晶²⁾
札幌医科大学附属病院リハビリテーション部¹⁾、札幌医科大学保健医療学部作業療法学科²⁾
- 2B-07 自動車運転再開に至った左レンズ核線条体動脈領域梗塞の一例 …………… p103
○竹内 裕美
医療法人崇徳会長岡西病院リハビリテーションセンター
- 2B-08 高齢者講習で第1分類に該当し、専門医療機関で失語症と診断された症例 …………… p103
○堂井 真理¹⁾、吉村 梢恵²⁾、徳武 孝充³⁾、成瀬 聡³⁾
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション部言語聴覚療法部門¹⁾、
総合リハビリテーションセンター・みどり病院認知症疾患医療センター²⁾、総合リハビリ
テーションセンター・みどり病院脳神経内科³⁾

教育セミナーA：神経心理学の臨床現場にインパクトを与える医療の進歩

A-2 13:30～14:30

座長：工藤 由理（総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション科）

脳血管障害の急性期治療 p51

森田幸太郎（桑名病院脳神経外科）

教育セミナーC：一事例への継続的な取り組みから学ぶ：神経心理学の臨床における対象者支援

C-1 14:40～15:40

座長：三村 将（慶應義塾大学医学部精神神経科学教室）

自動車運転再開 p58

佐藤 卓也（新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科）

C-2 15:50～16:50

座長：佐藤 厚（新潟リハビリテーション大学医療学部）

就業支援 p59

市野 千恵（新潟市障がい者就業支援センターこあサポート）

- 2C-01 Parkinson病患者が示した系列行為課題における行為エラーの特徴 p106
○仁木 千晴¹⁾、Have Laurence²⁾、Toulotte Matthias^{3,4)}、Jacquin-Courtois Sophie^{3,4)}、
Luaute Jacques^{3,4)}、Revol Patrice^{3,4,5)}、Rossetti Yves^{3,4,5,6)}
東京女子医科大学先端生命医科学研究所¹⁾、アンストゥラクシオン・デ・ザルメ・デジュ
ネット病院²⁾、アンリガブリエル病院³⁾、リヨン市民病院⁴⁾、リヨン神経科学研究センター⁵⁾、
クロードベルナル大学⁶⁾
- 2C-02 Broca失語における、言語性半球内解離失行（Heilman, 2008）の検討 p106
○板東 充秋¹⁾、角南 陽子¹⁾、落合郁紀子¹⁾、阪口 優里²⁾、栗崎 博司²⁾、井上 里美³⁾、
清川由香里⁴⁾
都立神経病院脳神経内科¹⁾、都立神経病院精神科²⁾、石神井公園ひろクリニック³⁾、練馬駅リハ
ビリテーション病院⁴⁾
- 2C-03 感覚性失語症例の失行症状と病変の広がり p107
○近藤 正樹^{1,2)}、阪下 英代²⁾、水野 敏樹¹⁾
京都府立医科大学大学院神経内科学¹⁾、京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部²⁾
- 2C-04 右島皮質の脳梗塞により失行症状を呈した症例 p107
○齋藤 剛史¹⁾、能登 真一²⁾、片山 正輝³⁾
東京歯科大学市川総合病院リハビリテーション科¹⁾、新潟医療福祉大学リハビリテーション
学部作業療法学科²⁾、東京歯科大学市川総合病院脳神経外科³⁾
- 2C-05 急性大動脈解離後に前頭側頭型認知症（FTD）類似の症候を呈した一例 p108
○小森憲治郎¹⁾、武田 直也¹⁾、野村 智美¹⁾、吉田 卓^{2,3)}、森 崇明³⁾、太田恵理子¹⁾
十全ユリノキ病院¹⁾、財団新居浜病院²⁾、愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学³⁾
- 2C-06 病的収集活動を呈した頭部外傷の1例 p108
○黒瀬 心¹⁾、船山 道隆²⁾、斎藤 文恵¹⁾、田渕 肇¹⁾、三村 将¹⁾
慶應義塾大学精神・神経科¹⁾、足利赤十字病院神経精神科²⁾

- 2C-07 脳アミロイドアンギオパチー関連血管炎による地誌的見当識障害の1例 p109
○上地 桃子¹⁾、小森 規代²⁾、阿部 晶子²⁾、橋本 律夫³⁾
国際医療福祉大学病院リハビリテーション室¹⁾、国際医療福祉大学言語聴覚学科²⁾、国際医療福祉大学病院神経内科³⁾
- 2C-08 演題取り下げ p109
- 2C-09 抽象的態度の障害と思われる理解障害と行動障害を呈した脳血管障害の1例 p110
○小松慎太郎¹⁾、佐藤 卓也¹⁾、崎村 陽子²⁾、今村 徹³⁾
新潟リハビリテーション病院言語聴覚科¹⁾、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション科²⁾、新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚科³⁾
- 2C-10 球麻痺型ALS患者における高次脳機能障害の経過 p110
○渡辺 晃太¹⁾、小森 規代²⁾、阿部 晶子²⁾、橋本 律夫³⁾
国際医療福祉大学病院リハビリテーション室¹⁾、国際医療福祉大学言語聴覚学科²⁾、国際医療福祉大学病院神経内科³⁾
- 2C-11 間歇型一酸化炭素中毒による高次脳機能障害の1例 p111
○目黒 祐子¹⁾、虎岩 辰弥²⁾、大野美和子³⁾、菊池 大一⁴⁾、藤盛 寿一⁴⁾
東北医科薬科大学病院リハビリテーション部言語心理部門¹⁾、東北医科薬科大学病院リハビリテーション部作業療法部門²⁾、東北医科薬科大学病院福祉部総合医療連携センター³⁾、東北医科薬科大学医学部老年神経内科学⁴⁾
- 2C-12 くも膜下出血による前脳基底部損傷にも関わらず
病初期から純粋健忘症候群を呈した1例 p111
○安達 侑夏¹⁾、松田 貴幸¹⁾、川村 邦雄²⁾、今村 徹³⁾
総合リハビリテーションセンター・みどり病院リハビリテーション科言語聴覚療法部門¹⁾、総合リハビリテーションセンター・みどり病院脳神経内科²⁾、新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野³⁾

- 2D-01 Mie Constructional Apraxia Scale (MCAS) は MCI due to AD の検出に役立つ …………… p114
○佐藤 正之¹⁾、森 知加¹⁾、松田 佳奈²⁾、上田有紀人²⁾、志賀真理子³⁾、田部井賢一¹⁾、
加藤奈津子¹⁾、吉丸 公子⁴⁾、富本 秀和⁵⁾
三重大学大学院医学系研究科認知症医療学¹⁾、三重大学医学部附属病院リハビリテーション
部²⁾、三重県基幹型認知症疾患医療センター³⁾、三重大学医学部附属病院認知症センター⁴⁾、三
重大学大学院医学系研究科神経病態内科学⁵⁾
- 2D-02 軽度記憶力障害患者における自尊感情と負の心理的变化 …………… p114
○櫻井 透^{1,2)}、平野 成樹^{1,2)}、清水 啓介²⁾、焼山 正嗣²⁾、石川 萌乃²⁾、仲野 義和^{1,2)}、
鈴木 政秀^{1,2)}、初鹿野悦子¹⁾、桑原 聡^{1,2)}
千葉大学大学院医学研究院脳神経内科学¹⁾、千葉大学医学部附属病院認知症疾患医療セン
ター²⁾
- 2D-03 Alzheimer病からみる文の理解とmetonymy/metaphor …………… p115
○古本 英晴¹⁾、三浦 康子¹⁾、櫻井 透²⁾、長瀬さつき¹⁾
国立病院機構千葉医療センター脳神経内科¹⁾、千葉大学脳神経内科²⁾
- 2D-04 レビー小体型認知症およびアルツハイマー型認知症における野菜の鮮度知覚特性の検討 …… p115
○大石 如香^{1,2)}、今村 徹^{1,2)}、下村 辰雄³⁾、鈴木 匡子⁴⁾
新潟医療福祉大学言語聴覚学科¹⁾、新潟リハビリテーション病院神経内科²⁾、秋田県立リハビ
リテーション・精神医療センター³⁾、東北大学医学系研究科高次脳機能障害学⁴⁾
- 2D-05 レビー小体型認知症 (DLB) の認知機能変動の背景機序：因子分析による検討 …………… p116
○山本 愛佳^{1,2)}、佐藤 卓也³⁾、今村 徹^{1,4)}
新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科¹⁾、現籍:石川県済生会金沢病院リハビリテー
ション部²⁾、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科³⁾、新潟リハビ
リテーション病院神経内科⁴⁾
- 2D-06 オノマトペや感嘆詞による喚語困難の代償が考えられた
ロゴペニック型進行性失語の一例 …………… p116
○百瀬 将晃¹⁾、巨島 文子²⁾、丸山 紫乃¹⁾、岡本 梨江¹⁾、根岸なつみ¹⁾、丸山真紀子¹⁾、
羽毛田未来¹⁾、木下 通亨³⁾
諏訪赤十字病院言語聴覚療法課¹⁾、諏訪赤十字病院リハビリテーション科²⁾、諏訪赤十字病院
脳神経内科³⁾

- 2D-07 初期Alzheimer病の神経心理症状と画像所見の推移 p117
○吉澤 浩志、関 美沙、北川 一夫
東京女子医科大学脳神経内科
- 2D-08 日常生活機能障害の全般重症度がごく軽度（CDR 0.5）から軽度（CDR 1）に低下したアルツハイマー病の検討 p117
○菅 歩実^{1,2)}、佐藤 卓也³⁾、今村 徹^{1,4)}
新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科¹、現籍：秋田県立リハビリテーション・精神医療センター²、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科³、新潟リハビリテーション病院神経内科⁴
- 2D-09 アルツハイマー病患者における妄想と前頭葉機能障害との関係 p118
○稲又 安珠¹⁾、内山 信^{1,2)}、佐藤 卓也³⁾、今村 徹^{1,2)}
新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科¹、新潟リハビリテーション病院神経内科²、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科³
- 2D-10 アルツハイマー病における行動・心理症状（BPSD）：物忘れ外来初診後の改善に関する検討 p118
○大河 芽依^{1,4)}、佐藤 卓也²⁾、今村 徹^{1,3)}
新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科¹、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科²、新潟リハビリテーション病院神経内科³、現籍：IMSグループ横浜新都市脳神経外科病院リハビリテーションセンター⁴
- 2D-11 アルツハイマー型認知症の経年変化に関する検討 p119
○阿志賀大和^{1,2)}、平田 一見²⁾、蓮子 浩行²⁾、今野 公和²⁾
国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科¹、このの脳神経クリニック²
- 2D-12 MMSE得点が10以上から9以下に低下したアルツハイマー病の臨床像 p119
○山田 葵¹⁾、佐藤 卓也^{2,3)}、今村 徹³⁾
新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科¹、新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科²、新潟リハビリテーション病院神経内科³